

認定看護師レター



認定看護師室 2014年7月8日発行 vol.24

NPPVの3種類のリークについて

NPPVの基本的な操作は、“マスクを装着し陽圧をかける”ことです。そこで、皆さんは普段、マスクのズレで空気が漏れない（リーク）ように、しっかり固定をしていますね。しかし、リークには、3種類あり、それぞれ性質が異なるので注意が必要です。

①大前提リーク

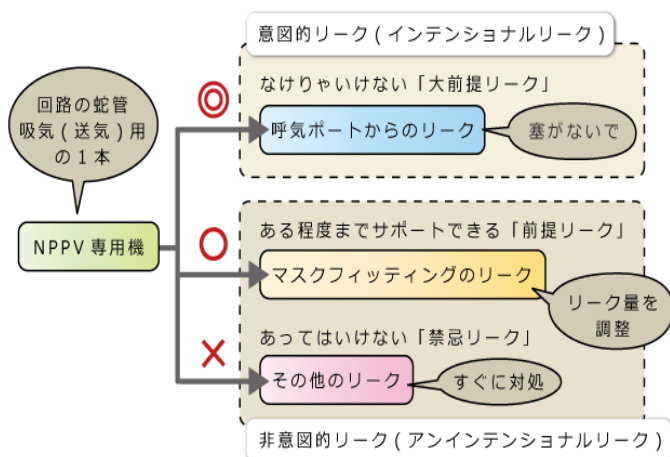
患者さん自身の呼気をマスクから排出させるために必要な意図的リークで、機種によってこの排出口（呼気ポート）の位置は異なります。

②前提リーク

マスクのズレによる非意図的なリークで、許容範囲は約50mlです。許容範囲内であれば、マスクフィッティングに余裕をもたすことができるので、皮膚トラブルのリスクも減らせます。

③禁忌リーク

例えばマスクや回路の破損から起こるリークです。リークが増えた時に「マスクがズレた」と思い込みをしやすいため、注意が必要です。



当院で主に使用している
(VisionやV60)マスクの
呼気ポートはここです



Trilogyは回路に呼気ポート
があるので、塞がないように
注意しましょう

担当：濱田 悦子（集中ケア）

コンサルテーション件数(昨年度数)

	4月	5月	6月
皮膚・排泄ケア	75(50)	64(71)	62(70)
集中ケア	15(3)	8(7)	8(35)
緩和ケア	22(17)	10(19)	12(39)
感染管理	29(23)	16(20)	15(18)
救急看護	17	11	9(6)

お知らせ

今年度、新たな認定看護師が誕生しました。
よろしくお祈りします！！

慢性心不全看護認定看護師

7東病棟 近下 かおり

摂食・嚥下障害看護認定看護師

7西病棟 原 久美子